

# 牛込一中だより

新宿区立牛込第一中学校  
令和2年度第5号

## 学校教育目標

人間尊重の精神を基盤として、国際的視野に立ち、心豊かな国民を育成する。

- 一 自ら考え、進んで実行する人 (自立)
- 二 思いやりのある情操豊かな人 (共生)
- 三 心身ともに健康で、明朗な人 (健康)

## 2週間あまりの夏休みへ

校長 福田 忠春

今週いっぱい1学期が終わり、2週間あまりの夏休みを迎えます。1年前の学校だよりには、「振り返ってみると、あっという間に過ぎていった1学期でした」と書きました。今年もカッコ内の文言は同じです。しかし、その背景は全く異なります。コロナ禍の社会となり、見えない敵を相手に、手探りで試行錯誤しながら「新しい日常」を作り上げていく日々でしたが、生徒たちの笑顔や明るく元気な声に励まされ、支えられる日々でした。

来週から始まる夏休みをそれぞれに楽しみ、努力し、有意義な時間とするために、①規則正しい生活を心がけること、②心身の健康の保持増進に努めること、③PC やスマートフォン等の情報通信機器はマナーや家庭でのルールを守り使用すること、の3点を意識してほしいと思います。特に、③につきましては、夏休みに入るこの機会に、改めて、各ご家庭でネット利用のルールについて話し合っていたいただき、そして、実際にどのように使っているのか見守っていただきたいと思います。

ここで、一つの詩を紹介したいと思います。

### そのうち 上所 重助

そのうちお金がたまったら  
そのうち家でも建てたら  
そのうち子供から手が放れたら  
そのうち時間のゆとりができたら  
そのうち……  
そのうち……  
そのうち……と

出来ない理由を  
くりかえしているうちに  
結局は何もやらなかった  
空しい人生の幕がおりて  
頭の上に淋しい墓標が立つ

そのうち そのうち  
日が暮れる  
いまきたこの道  
かえれない

この詩は、目の前にある、やらなくてはいけない(と分かっている)こと、やった方がいいことを、「そのうちやるさ」と後回しにしがちな考えや行動を鋭く突くものであると考えます。大変そうだな、面倒だな、難しそうだなと思うことを、後回しにせず、着実に取り組んでいくことの大切さを改めて気付かせてくれます。

さて、今年の夏休みは短い夏休みではありますが、その分、意図的・計画的に内容の濃い17日間にしてほしいと思います。そうして、2学期始業式に、さらにたくましく成長した姿を見せてください。

## 入賞おめでとう

<平和のポスター展>  
優良賞 3年生1名

### 入賞作品の展示

会場：新宿区役所本庁舎1階ロビー

日時：8/13(木)～8/21(金)  
8:30～17:00

※平日のみ

※火曜日のみ 19時まで

※最終日は正午まで